

分野	経済上昇	戦略	「記憶に残る観光地」歴史回廊(まもと)
		重点的に取り組む施策	歴史回廊(まもと)観光立県の推進

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上: H22予算 中: H22決算 下: H23予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
1	ようこそまもと観光立県推進計画展開事業(うち歴史回廊(まもと)魅力発見事業ほか)	26,800 25,000	本県固有の歴史遺産、自然風土、伝統文化等の観光資源を「歴史回廊」として結びつけた競争力の高い観光地形成。 歴史回廊を形成する地域固有の観光資源を素材とした新たな旅行ルートの開発。	平成22年度の取組みの実績、成果 ・天草、五木村等の県内歴史遺産等を巡るバスツアーの企画・運行支援 五木村 64本のツアー造成 その他 14本のツアー造成 ・歴史回廊ルートマップの作成  事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・新幹線駅と地域を結び、バス網やレンタカー等二次交通を利用した旅行商品の造成
	観光課	25,000		
2	三角港みなと振興交付金事業	109,000 47,920	歴史遺産である「三角西港」への観光客増加を図るために就航を計画している連絡船・遊覧船に必要な浮桟橋等の整備を行う。	平成22年度の取組みの実績、成果 ・事業実施に向けた港湾計画・事業計画の変更を行い、浮桟橋本体・連絡橋及び係留杭の製作を完了。  事業推進上の課題、今後の改善の方向性 ・提案事業(連絡船・遊覧船運航、情報提供施設、待合所、発券所)を実施する宇城市との積極的な事業調整。
	港湾課	20,500		
3	ようこそまもと観光立県推進計画展開事業(うち観光立県県民運動展開事業ほか)	17,751 17,628	県民一人ひとりが来訪者を温かく迎える県民参加によるおもてなし運動の展開支援や人材の育成。	平成22年度の取組みの実績、成果 ・地域づくり団体や観光関連団体が取り組むおもてなし活動への支援(41団体、7,800千円)。 ・各地域観光推進協議会が主催する接遇研修の開催支援(延べ820人参加) ・観光ボランティアガイド研修会の開催(20団体、74名参加)  事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・新幹線開業を契機とした交流人口の拡大に向けた、「おもてなし」による来訪者満足度の向上や、観光案内機能の充実
	観光課	20,800		
4	自然公園(観光)施設UD整備事業	2,677 1,458	県有自然公園施設を、全ての人々が使いやすい施設へと改修、整備を行う。	平成22年度の取組みの実績、成果 ・県有自然公園施設内の看板(俵山、仙酔峡、大観峰、天草ビジターセンター)の内容をリニューアルするとともに4ヶ国語標記(日本語・英語・韓国語・中国語)を行った。  事業推進上の課題、今後の改善の方向性
	自然保護課	-		
5	くまもと観光交通特産品案内システム「Kタッチナビ」	-	九州新幹線等で熊本を訪れるより多くの観光客等に、Kタッチナビを利用して、魅力ある熊本の観光情報や交通情報等を発信するため、システムの機能等拡充を図る。 【機能拡張の内容】 ・中国語、韓国語対応機能の追加 ・パネル新設1カ所 ・イベント利用ができる機能の追加	平成22年度の取組みの実績、成果 -  事業推進上の課題、今後の改善の方向性 ・留学生、ホテル関係者等への周知広報 ・熊本市及び関係団体へのイベント活用に向けた働きかけ
	情報企画課	10,661		
6	ようこそまもと観光立県推進計画展開事業(うち新幹線開業直前及び開業キャンペーンほか)	203,060 202,770	様々な媒体を活用した恒常的な情報発信による認知度向上と、KANSAI戦略をふまえた誘客戦略の展開	平成22年度の取組みの実績、成果 ・九州新幹線全線開業直前キャンペーンの展開(キャンペーン期間中の京阪神・岡山・広島発個人型旅行商品利用者数=対前年比216.9%)  事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・熊本の認知度向上と誘客促進を図るための、高品質な観光情報の恒常的発信と競争力の高い旅行商品づくり
	観光課	178,050		
7	ようこそまもと観光立県推進計画展開事業(うち東アジア集中プロモーション事業ほか)	32,988 32,034	東アジアを中心としたインバウンドの促進に向けたセールスプロモーションの強化	平成22年度の取組みの実績、成果 ・海外現地説明会、旅行社訪問(韓国、中国、台湾、香港、シンガポール、タイ) ・知事トップセールス(中国、香港) ・海外(韓国、中国、香港、台湾、シンガポール、欧米等)からの旅行会社やマスコミ招待事業等の実施(九州運輸局、九州観光推進機構、九州各県等とも連携)  事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・震災による風評被害を最小限に抑えるため、九州観光推進機構や各県と連携し「安全・安心」の継続的アピール ・熊本の認知度向上と誘客促進を図るための、高品質な観光情報の恒常的発信と競争力の高い旅行商品づくり ・外国人旅行者の利便性向上に向けた言語バリアフリー化の推進等、受入体制の整備
	観光課	41,988		

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上: H22予算 中: H22決算 下: H23予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
8	中国・広西トップセールス事業	7,200  6,293	<p>広西壮族自治区の区都・南寧市で開催される「中国 - アセアン博覧会」に出展し、本県の観光・物産等のPRを行う。</p> <p>また、南寧市において整備が進んでいる「日本園」に、本県の観光・物産の情報発信、両県区交流の拠点として「広西・くまもとプラザ」を開設する。</p>	<p>平成22年度の実績、成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第7回中国 - アセアン博覧会に3ブースを出展。観光及び物産のPRを行い、多くの地元メディアに取り上げられるなど注目を集めた。</li> <li>・広西・くまもとプラザを開設し、オープニングセレモニーには南寧市副市長をはじめ行政関係者や熊本への留学経験者等約100人が出席。</li> </ul> <p>事業推進上の課題、今後の改善の方向性</p> <p>-</p>
	国際課	-		
9	国際経済交流拠点構築事業	-	<p>来年度は姉妹友好提携先の3地域とともに提携30周年を迎えることから、それらを拠点とした周辺地域へ熊本を売り込むための足がかりをつくる。</p> <p>中国については、中国 - アセアン博覧会への出展及び広西・くまもとプラザの充実、韓国については、初の試みとなるソウル国際酒類博への出展を実施する。</p>	<p>平成22年度の実績、成果</p> <p>-</p> <p>事業推進上の課題、今後の改善の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に開設した広西・くまもとプラザのさらなる充実と来場者の増加に向けた効果的な取り組みを検討する必要がある。</li> </ul>
	国際課	6,000		
10	忠清南道・大百済典トップセールス事業	10,973  10,439	<p>忠清南道扶余郡、公州市で開催される「2010世界大百済典」に参加、出展し、相互交流を図るとともに熊本の観光、物産をPRする。</p>	<p>平成22年度の実績、成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開幕式をはじめとする大百済典に知事はじめ多くの県民が参加したことにより忠清南道はじめ韓国との友好関係を深めることができた。</li> <li>・世界歴史都市展への出展や世界芸術団公演への参加により広く熊本をPRする機会となった。</li> </ul> <p>事業推進上の課題、今後の改善の方向性</p> <p>-</p>
	国際課	-		